

# 咽頭結膜熱、流行性角結膜炎 夏に増える両疾患にご注意を！

## 感染症発生動向速報

(令和元年第23週分・6月3日～6月9日)

令和元年6月12日  
富山県感染症情報センター  
(0766-56-5431 直通)  
(0766-56-8142 細菌部)  
(0766-56-8143 ウイルス部)

### 《インフォメーション》

#### ●咽頭結膜熱（プール熱）・流行性角結膜炎（はやり目）

咽頭結膜熱と流行性角結膜炎は、いずれもアデノウイルスを原因とする急性のウイルス感染症で、夏期に増加する傾向があります（図参照）。

咽頭結膜熱は、潜伏期（5～7日）の後、発熱、咽頭炎、結膜炎などの症状が出現し、それらが3～5日間続きます。夏かぜとして流行することがあり「プール熱」とも呼ばれます。小児に多く5歳以下からの報告が約6割を占めています。

流行性角結膜炎は、潜伏期（1～2週間）の後、結膜の浮腫や充血、まぶたの腫れ、目やにや涙が出るといった症状が急に出現します。多くの場合は、2～3週間で治癒します。小児に多い疾患ですが、成人を含む幅広い年齢層にみられます。

アデノウイルスは非常に感染力が強く、患者が触れたものを介して感染する接触感染や、飛沫感染により感染します。次の事項に注意して、家庭内や施設内での感染を防ぎましょう。

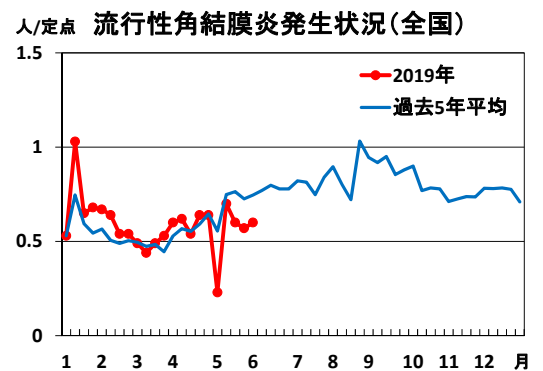
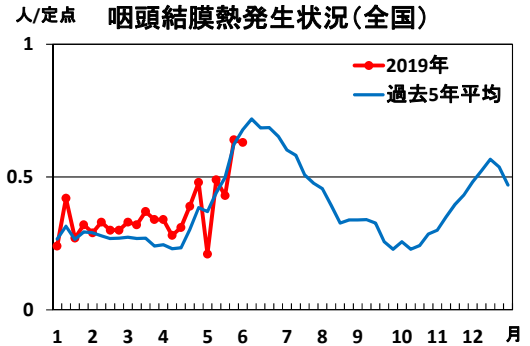
- 帰宅時、食事の前、トイレの後、患者の看護の後は必ず石鹸と流水で手を洗いましょう。
- タオルやハンカチなどの共用は止めましょう。
- タオルや器具等には塩素消毒や熱湯消毒が有効です。

### 《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 1件（70歳代、女性）
- 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2件（①30歳代、男性、O157,VT1  
②40歳代、女性、O26,VT2）
- 四類感染症 レジオネラ症 2件（①40歳代、男性、肺炎型 ②70歳代、男性、肺炎型）
- 五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件（50歳代、男性、A群）  
侵襲性肺炎球菌感染症 1件（60歳代、男性）  
百日咳 13件（①～⑤全て10歳未満、男性 ⑥～⑪全て10歳未満、女性  
⑫10歳代、男性 ⑬10歳代、女性）

### 《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週（増減）	先週
1位	感染性胃腸炎	10.03（↑）	9.31
2位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.34（↓）	2.55
3位	伝染性紅斑	1.93（↑）	1.31
4位	咽頭結膜熱	1.17（↑）	0.38
5位	インフルエンザ	0.63（↑）	0.33
6位	突発性発しん	0.55（↓）	0.62



この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（令和元年第23週 令和元年6月3日～令和元年6月9日）

分類	疾患	今週報告分（第23週）					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核					1	1	8	4	20	20	24	76
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症			1		1	2		1	4		5	10
四類感染症	E型肝炎							2					2
	A型肝炎							1					1
	レジオネラ症				1	1	2			6	5	9	20
五類感染症	アメーバ赤痢											1	1
	ウイルス性肝炎									1			1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									2	1		3
	急性脳炎											2	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1		1			2	2	1	5
	後天性免疫不全症候群											3	3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	2		3
	侵襲性肺炎球菌感染症			1			1			8	8	8	24
	水痘（入院例）							1				4	5
	梅毒									2	1	9	12
	播種性クリプトコックス症											1	1
	百日咳				8	5	13		4		17	30	51
	風しん								1			2	3
	麻しん									1	2		3
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ			2	1	27	30	1,425	912	3,119	1,691	3,650	10,797
				0.15	0.14	1.69	0.63						
	RSウイルス感染症			2		4	6	11	19	53	11	74	168
				0.25		0.40	0.21						
	咽頭結膜熱	2		11	7	14	34	100	16	190	32	125	463
		0.50		1.38	1.75	1.40	1.17						
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5		20	12	31	68	85	92	428	188	764	1,557
		1.25		2.50	3.00	3.10	2.34						
	感染性胃腸炎	33	46	44	7	161	291	718	556	903	386	2,237	4,800
		8.25	15.33	5.50	1.75	16.10	10.03						
	水痘			1		7	8	15	12	32	11	190	260
				0.13		0.70	0.28						
	手足口病	1		2		1	4	17	11	16	3	82	129
		0.25		0.25		0.10	0.14						
	伝染性紅斑	8	3	13	2	30	56	75	23	326	77	243	744
		2.00	1.00	1.63	0.50	3.00	1.93						
	突発性発しん	1		7	1	7	16	20	24	90	23	89	246
		0.25		0.88	0.25	0.70	0.55						
	ヘルパンギーナ	2	1	1			4	62	4	5	2		73
		0.50	0.33	0.13			0.14						
流行性耳下腺炎		1				1	1	4	6	1	16	28	
		0.33				0.03							
急性出血性結膜炎										11		11	
流行性角結膜炎		2			1	3	1	7	23	21	4	56	
		2.00			0.50	0.43							
細菌性髄膜炎											3	3	
無菌性髄膜炎							1					1	
マイコプラズマ肺炎			1			1		2	2			4	
			1.00			0.20							
感染性胃腸炎（ロタウイルス）				1	1	2	1		8	7	2	18	
				1.00	1.00	0.40							
インフルエンザによる入院患者（*）				1		1	41	42	52	98	98	331	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成30年第36週(9月3日)～の集計です。